

矢岳トレッキングコース

これは雲仙温泉街に最も近い二つの山の一つである矢岳（971 m）への道である。北東から見たその立派な三角の姿から矢岳と名付けられている。誕生してから 15 万年以上が経過している。

目の前にある道は雲仙原産の多くの植物で満ちている。山の上層部はスギ、ヒノキ、ハナミズキで形成されている。下層部にはイヌツゲ、ハナショウガ、有名なミヤマキリシマが生育している。雲仙の森は鳥でいっぱいだ。ウグイス、様々なシジュウカラ、キビタキ、メジロなどすべての鳴き声を山道で聞くことができる。

道からは日本で 2 番目に古い雲仙ゴルフ場の素晴らしい眺めが眼下に広がる。矢岳の頭上には(1,142 メートル)、妙見山(1,333 メートル)、平成新山(1,486 メートル)が北に高くそびえたつ。矢岳の山頂付近では、時には下方から温泉の硫黄臭がする。頂上に着くと、北西に橘湾、東に有明海の景色が広がっている。